



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和6年7月21日（日）岐阜県発表資料		
担当課	担当者	電話番号
観光国際政策課	課長 浅井珠美	内線 3910 直通 058-272-8079 FAX 058-278-2674

訪問1－2日目（7月19～20日 ウズベキスタン）

ウズベキスタン共和国首相との面談及び サマルカンド州との交流に向けた意向書に調印しました

「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」～ウズベキスタン・ドイツ・フランスにおける友好交流の深化～

県では、岐阜ブランドの魅力を世界へ発信する「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」を展開しています。その一環として、知事が、ウズベキスタン、ドイツ、フランスを訪問しています。

7月19日（金）は、吉田和弘^{よしだかずひろ} 岐阜大学学長らとともにウズベキスタン・タシケント到着後、駐ウズベキスタン日本国大使公邸を訪問し、羽鳥^{はとり たかし} 隆 大使と懇談をしました。

その後、ウズベキスタン共和国内閣府を訪問し、アブドゥラ・アリーポフ首相らと今後の交流の方向性について意見交換を行いました。

翌20日（土）は、サマルカンド州へ移動し、州政府の案内により、世界遺産に登録されている「サマルカンド-文化交差路」のレジスタン広場やアミール・ティムール廟等を視察した後、サマルカンド州政府庁舎を訪れました。同庁舎では、エルキンジョン・トゥルディーモフ州知事と面談の後、基本合意書の調印式が行われました。両知事は、サマルカンド州側の提案に基づき、教育、投資、ITや観光といった分野について意見交換し、今後の交流に向けた基本合意書に調印しました。その後、州政府主催の懇談会に出席し交流を深めました。

続いて、サマルカンド国立医科大学を訪問し、ジャスール・リザエフ学長と面談を行うとともに、同大学と岐阜大学との学術協力についての意向書の調印式に立ち会いました。

【7月19日概要】

(1) 羽鳥 隆 駐ウズベキスタン日本国大使との懇談

(2) ウズベキスタン政府関係者との面談

(1) 羽鳥 隆 駐ウズベキスタン日本国大使との懇談

○日 時

2024年7月19日（金） 18:30～19:15（現地時間（以下同じ））

○場 所

駐ウズベキスタン日本国大使公邸

○出席者

<相手方>

羽鳥 隆 駐ウズベキスタン日本国特命全権大使 ほか

<岐阜県関係者>

[県] 知事

[県議会] みずのまさとし 水野正敏 議長

[民 間] 吉田和弘 岐阜大学学長、やまだよういち 山田陽一 同大学院医学系研究科教授

○主なやりとり

知事から本県とウズベキスタンとの交流について説明するとともに、最近の同国の政治・経済の状況について尋ねたところ、大使からは「ウズベキスタンはこれまで中国や韓国との関係構築を積極的に進めていたが、近年日本の良さが再認識され、交流を積極的に進めるようになった」「岐阜県とウズベキスタンとの交流を大変喜ばしく思っており、大使館を挙げて協力させていただく」と述べられました。

(2) ウズベキスタン政府関係者との面談

○日 時

2024年7月19日（金） 20:15～21:00

○場 所

ウズベキスタン共和国内閣府庁舎

○出席者

<相手方>

アブドゥラ・アリーポフ ウズベキスタン共和国首相

ラジズ・クドラトフ 投資・産業・貿易大臣

アジズ・アブドゥハキーモフ 生態・環境保護・気候変動大臣

イブロヒム・アブドラフモノフ 農業大臣

コンゴラットボイ・シャリポフ 高等教育・科学・イノベーション大臣 ほか

<岐阜県関係者>

[県] 知事

[県議会] 水野正敏 議長

[民 間] 吉田和弘 岐阜大学学長、山田陽一 同大学院医学系研究科教授

○主なやりとり

首相からは、「都道府県知事として初めての岐阜県知事の訪問を歓迎するとともに、両国の地域間連携がますます発展していくこと、岐阜県とサマルカンド州との交流が実りあるものになることを期待している」「政府としても、観光や高等教育、農業をはじめとした各分野で、交流を進めていきたい」との前向きな意見をいただき、知事からは、「ウズベキスタンと岐阜は、交通の要衝であったこと、伝統工芸が継承され発展してきたこと、世界遺産が多くあることなど共通点が多い」「今回の訪問がスタートであり、まずは、岐阜大学とサマルカンド国立医科大学との連携をはじめ、サマルカンド州と具体的な協力関係を構築していきたい」と応じました。

【7月20日概要】

(1) サマルカンド州内視察

(2) サマルカンド州政府知事との面談・交流意向書調印式

(3) サマルカンド州政府知事との懇談

(4) サマルカンド国立医科大学学長との面談・交流意向書調印式

(1) サマルカンド州内視察

○日 時

2024年7月20日(土) 10:00～11:55

○場 所

アミール・ティムール廟
レギスタン広場

○出席者

<相手方>

オイバク・カムラーエフ サマルカンド州副知事 ほか

<岐阜県関係者>

[県] 知事

[県議会] 水野正敏 議長、^{きとうたけひこ}佐藤武彦 議員、^{もりまさひろ}森正弘 議員

[民間] 吉田和弘 岐阜大学学長、山田陽一 同大学院医学系研究科教授

(2) サマルカンド州政府知事面談・交流意向書調印式

○日 時

2024年7月20日(土) 12:00～13:00

○場 所

サマルカンド州政府庁舎

○出席者

<相手方>

エルキンジョン・トゥルディーモフ サマルカンド州知事

オイバク・カムラーエフ サマルカンド州副知事兼投資・海外貿易庁長官

フセン・トフタエフ サマルカンド州青少年政策・社会開発・精神啓発担当副知事
ジャスール・リザエフ サマルカンド国立医科大学学長
ルフッロウ・ジクリラエフ ウズベキスタン共和国投資産業貿易省国際部長 ほか
＜岐阜県関係者＞

[県] 知事

[県議会] 水野正敏 議長、佐藤武彦 議員、森正弘 議員

[民 間] 吉田和弘 岐阜大学学長、山田陽一 同大学院医学系研究科教授

○主なやりとり

州知事からは、「発展の途上にあるウズベキスタンにとって、教育や研究、科学技術を重視することで発展を遂げた日本に敬意を感じている。今後、相互往来を具体的に検討し、岐阜県との交流により多くを学びたい」との発言があり、古田知事からは、「多くの方の支援によりサマルカンド訪問が実現したことに感謝している。本日の交流をもとに、帰国後、豊かな街・サマルカンドの魅力を190万県民にしっかり伝えたい」と述べました。

(3) サマルカンド州政府知事との懇談

○日 時

2024年7月20日（土） 13:30～15:00

○場 所

サマルカンド市内レストラン

○出席者

＜相手方＞

エルキンジョン・トゥルディーモフ サマルカンド州知事

オイベク・カムラーエフ サマルカンド州副知事兼投資・海外貿易庁長官

フセン・トフタエフ サマルカンド州青少年政策・社会開発・精神啓発担当副知事

ジャスール・リザエフ サマルカンド国立医科大学学長

ルフッロウ・ジクリラエフ ウズベキスタン共和国投資産業貿易省国際部長 ほか
＜岐阜県関係者＞

[県] 知事

[県議会] 水野正敏 議長、佐藤武彦 議員、森正弘 議員

[民 間] 吉田和弘 岐阜大学学長、山田陽一 同大学院医学系研究科教授

(4) サマルカンド国立医科大学学長との面談・意向書調印式

○日 時

2024年7月20日（土） 15:00～15:50

○場 所

サマルカンド国立医科大学

○出席者

＜相手方＞

ジャスール・リザエフ サマルカンド国立医科大学学長

ガエラットジョン・エルムロドフ 同大学財務担当副学長

ザファール・アミーノフ 同大学国際担当副学長

ナルギザ・ヤルムハメドワ 同大学教育担当副学長

アジス・クバエフ 同大学科学担当副学長

ソビルジョン・ママラジャボフ サマルカンド国立医科大学国際関係学部長

<岐阜県関係者>

[県] 知事

[県議会] 水野正敏 議長、佐藤武彦 議員、森正弘 議員

[民 間] 吉田和弘 岐阜大学学長、山田陽一 同大学院医学系研究科教授

○主なやりとり

リザエフ学長からは、「昨年9月に貴県を訪問し吉田学長と面談したが、サマルカンドで再びお目にかかることができ大変嬉しい。岐阜大学との交流には大いに期待しており、州県間の交流を深める意味でも、大学間交流の役割は大きい」との挨拶があり、吉田岐阜大学学長からは、「サマルカンド来訪がようやく叶った。古田知事及び水野県議会議長の同席を得つつ、大学間の意向書を締結することができ、大変喜ばしく思う」と応じました。また、知事からは「チーム岐阜として迎えていただき感謝している。両校の交流は、岐阜県とサマルカンド州との交流の最初の大きな一歩。県としても、応援団としてサポートしたい」と述べ、その後、知事立ち合いの下、両学長が意向書に調印しました。

【参考】

飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト～ウズベキスタン・ドイツ・フランスにおける友好交流の深化～

県では、岐阜ブランドの魅力を世界へ発信する「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」を展開しています。その一環として、知事が、ウズベキスタン、ドイツ、フランスを下記の日程で訪問します。

まず、日本の都道府県知事として初めてウズベキスタンを訪問し、岐阜県とサマルカンド州、岐阜大学とサマルカンド国立医科大学の2層での交流に向け基本合意書等を取り交わすとともに、アブドゥラ・アリーポフ首相はじめ政府関係者と今後の本県とウズベキスタンとの交流の方向性について意見交換を行います。

ドイツでは、「健康」や「癒し」をテーマとした地域づくりや、温泉等の地域資源を活用した観光誘客施策への参考にするため、ドイツ有数の健康保養地クアオルトを訪問するとともに、木曽川中流域の魅力向上や新たなブランド創出に向け、ライン川を活用した観光振興の取り組みについて調査します。

フランスでは、女子ホッケーやカヌーの選手など岐阜県ゆかりのオリンピック出場選手の激励を行うとともに、川を活用したイベントの先進事例として、パリオリンピック開会式を視察します。

記

1 日 程

2024（令和6）年7月19日（金）～7月28日（日） 9泊10日

2 主な渡航目的と内容

<ウズベキスタン>

- ・サマルカンド州政府知事との面談・懇談
- ・サマルカンド国立医科大学訪問
- ・アブドゥラ・アリーポフ首相はじめ政府関係者との面談
- ・駐ウズベキスタン大使との懇談 ほか

<ドイツ>

- ・クアオルト視察・調査（バートキッシンゲン、バートナウハイム他）
- ・ライン川観光関係者との面談

<フランス>

- ・岐阜県ゆかりの日本代表選手の激励
- ・視察（パリ・オリンピック開会式）
- ・駐フランス大使との面談 ほか

3 主な参加予定者

県 議 会	水野正敏 議長、佐藤武彦 議員、森正弘 議員（ウズベキスタン、ドイツ）
市町村長	藤井浩人 美濃加茂市長（ドイツ）、山内登 下呂市長（ドイツ）
民 間 等	吉田和弘 岐阜大学学長（ウズベキスタン）、呉本勝男 可児市観光協会会長（ドイツ）、瀧康洋 下呂温泉観光協会会長（ドイツ）

7月19日分の写真

ウズベキスタン政府関係者との面談

・面談



・知事とアブドゥラ・アリーポフ首相



7月20日分の写真

サマルカンド州内視察

・アミール・ティムール（グル・アミール）廟

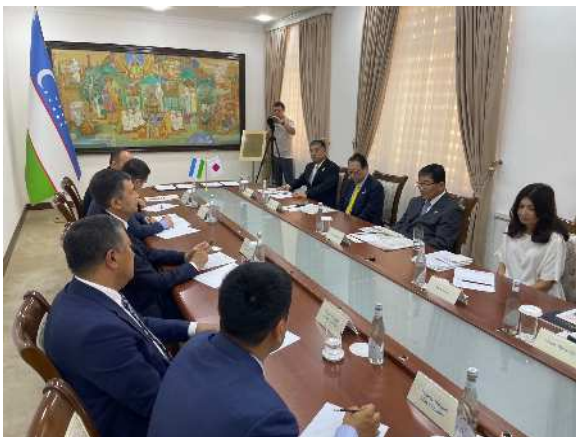


・レジスタン広場



サマルカンド州政府知事との面談・交流基本合意書調印式

・面談



・交流基本合意書調印式



サマルカンド国立医科大学学長との面談・意向書調印式

・面談



・意向書調印式

